Istanbul Weekly vol. 10-no. 8

イスタンブール ウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2021年4月22日（木）

— 今週のポイント —

政治：CHP、1,280億ドルの外貨準備高が不正に使用されたと主張。

エルドアン大統領、ペキジャン貿易相を解任し、メフメト・ムシュ氏を後任に任命。

社会：新型コロナウイルス、ラマダン月における制限を発表。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT 新型コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●中央銀行の外貨準備高に関する CHP によるキャンペーン

・エディルネ県知事、バナーの掲示を禁止

16日、エディルネ県知事は、新型コロナウイルス感染症対策として、公共の場におけるバナーの掲示を禁止すると発表。これを受けて、同県治安当局は、CHP 事務所が掲示する「1,280億ドルはどこへ？」キャンペーンのバナーを撤去。(4月16日付け [BG](#))

・CHP イスタンブール県青年支部、ウェブサイトを開設

17日、CHP イスタンブール県青年支部は、「1,280億ドルはどこへ？」キャンペーンの一環として、特設サイトを開設。(4月17日付け [C](#))

・エルバン財務相、中央銀行を擁護

19日、エルバン財務相は、トルコ中央銀行から1,280億ドルの外貨準備高が不正に使用されたとの野党による主張に対し、中央銀行は法的に認められた方法で外貨為替市場へのオペレーションを行い、トルコリラの価値を保護したと擁護。(4月19日付け [HDN](#))

・クルチダルオール CHP 党首、中央銀行に透明性を要求

20日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ中央銀行の外貨準備高に関する政府高官の声明は一貫性がないと述べ、透明性を要求。(4月20日付け [HDN](#))

●次期大統領選に向けた動き

・クルチダルオール CHP 党首、党内合意があれば、大統領選へ出馬すると発言

9日、クルチダルオール CHP 党首は、次期大統領選挙に関し、党内の合意があれば、大統領候補として出馬予定と発言。(4月9日付け [C](#))

・アクシネル優良党党首、クルチダルオール CHP 党首の大統領選出馬の可能性に言及

14日、アクシネル優良党党首は、クルチダルオール CHP 党首が2023年に予定されている大統領選挙に出馬する可能性に言及し、同氏の出馬に異論はないと発言。自身の出馬の可能性に関しては否定。(4月15日付け [HDN](#))

●ギュル法相の母、逝去

・ギュル法相の母、逝去

9日、コジャ保健相は、アンカラ市内の病院で新型コロナウイルスの治療を受けていたギュル法相の母が逝去したと発表。オクタイ副大統領、クルム環境・都市相などが哀悼の意を表明。(4月9日付け [C](#))

・ギュル法相の母の葬儀に閣僚多数出席

10日、ソズジュ紙は、ガーズィアンテプ市内で執り行われたギュル法相の母の葬儀に多数の閣僚及び関係者が出席したと報道。(4月10日付け [SZ](#))

●カナル・イスタンブール・プロジェクト関係

・イマムオール市長、プロジェクトへの反対を改めて表明

10日、イマムオール・イスタンブール市長は、イスタンブール市を保護することは祖国を保護することと同義である、カナル・イスタンブール・プロジェクトはイスタンブール市の環境に悪影響を与えるとして、同プロジェクトへの反対を改めて表明。(4月10日付け [SZ](#))

・カライスマイオール運輸・インフラ相、プロジェクトの重要性を強調

12日、カライスマイオール運輸・インフラ相は、カナル・イスタンブール・プロジェクトは、トルコ経済にとって重要であるとし、その重要性を強調。(4月12日付け [DS](#))

●エルドアン大統領、カナル・イスタンブール・プロジェクトの重要性に言及

14日、エルドアン大統領は、カナル・イスタンブール・プロジェクトに関し、同プロジェクトは、モントルー条約とは関係なく、完成すれば地域の安定に繋がると発言。(4月14日付け [AA](#))

●アクブルト前首相、逝去

・アクブルト前首相、逝去

14日、首相及び大トルコ国民議会議長を務めたユルドゥルム・アクブルト氏(86歳)がアンカラ市の病院において逝去。(4月15日付け [HDN](#))

●エルドアン大統領、アクブルト前首相の葬儀に参列

15日、エルドアン大統領は、シェンブ大トルコ国民議会議長、オクタイ副大統領らと共に、アクブルト元首相の葬儀に参列。ビル・ギュン紙は、同大統領は、同様に葬儀に参列したクルチダルオール CHP 党首との挨拶を避けたと報道。(4月15日付け [BG](#))

●閣僚人事

・ベキジャン貿易相、解任

21日、エルドアン大統領は、ベキジャン貿易相を解任し、メフメト・ムシュ氏を後任に任命。ジュムフリエツ紙は、ベキジャン貿易相が、配偶者が所有する企業に、省内で使用する消毒液、手袋などを受注していたと非難されていることが解任の理由であったと報道。(4月20日付け [C](#))

●家族・社会サービス省、労働・社会保障省を設立

21日、トルコ政府は、家族・労働・社会サービス省を分割し、家族・社会サービス省及び労働・社会保障省を新設。デルヤ・ヤヌク氏、ヴェダト・ビルギン氏をそれぞれ大臣に任命。(4月21日付け [HDN](#))

●エラズー県における集会へ批判

10日、シェリフォーウル・エラズー市長は、同市所在のホテルにおいて、エラズー県知事を含む関係者を招待した集会を開催。同県における新型コロナウイルス感染者が増加する中で開催に批判が集中。(4月10日付け [SZ](#))

●クルチダルオール CHP 党首、科学委員に向けて声明を发出

11日、クルチダルオール CHP 党首は、新型コロナウイルスの感染者数が急増していることを受け、新型コロナウイルス感染症科学委員会の委員に向けて、感染拡大の経緯などを公表するよう要請。(4月12日付け [HDN](#))

●パフチェリ MHP 党首、HDP を非難

13日、パフチェリ MHP 党首は、HDP 関係者及びその協力者をトルコの子どもの敵であり、早急に対処すべきであると発言。(4月13日付け [BG](#))

●退役海軍将校 14 人を仮釈放

13日、トルコ検察庁は、モントルー条約に関する声明に関して拘束された退役海軍将校 14 人を、県外移動及び海外渡航の禁止の条件下で仮釈放。(4月13日付け [HDN](#))

●クルチダルオール CHP 党首、市長にラマダンの援助の増加を要請

13日、クルチダルオール CHP 党首は、同党所属の市長に対し、ラマダ月に市民に対する支援を充実させるよう要求。(4月13日付け [DHN](#))

●アクシェネル優良党党首、与党連合への参加の可能性を否定

14日、アクシェネル優良党党首は、AKP 及び MHP で構成される与党連合「共和同盟」への参加の可能性を否定。(4月14日付け [HDN](#))

●トルコ当局、Google に 2 億 9,600 万 TL の罰金

14日、トルコ公正取引委員会は、Google に対し、同社の検索エンジンの上部に特定の企業の広告を掲載し、その競合企業の広告を掲載しない措置を講じたとして、2億9,600万トルコリラの罰金を科すと発表。(4月14日付け [AA](#))

●トルコ中央銀行、暗号資産の取引を禁止

16日、トルコ中央銀行は、取引の当事者に重大なリスクを伴うことを理由に、4月30日以降、暗号資産での取引を禁止すると発表。(4月16日付け [AA](#))

●公務員身辺調査法、施行

17日、トルコ大国民議会は、先月31日に野党の反対で否決された公務員身辺調査法を再投票の結果、可決。同法案は、公職に任命される者、同人の一等親の家族、配偶者、配偶者の家族に対する身辺調査を行うことを目的としていたが、今回可決された法案では、任命された者の一等親の家族を調査対象から除外。(4月17日付け [SZ](#))

●CHP、イスタンブール市事務所などを閉鎖

17日、CHP は、トルコ政府による新型コロナウイルス感染症対策が不十分であるとの声明を発表。同声明で、CHP は、同党のイスタンブール市事務所及び同市内の関連事務所を一時的に閉鎖すると発表。(4月17日付け [C](#))

●オザル元大統領の 28 周忌式典、開催

17日、オザル元大統領の 28 周忌式典がイスタンブール市内で開催され、エルドアン大統領、ソイル内相を含む政府関係者及びイマムオール・イスタンブール市長らが参列。(4月17日付け [AA](#))

●パフチェリ MHP 党首、野党に憲法改正への協力を要請

20日、パフチェリ MHP 党首は、エルドアン大統領と共に憲法改正案を準備中であると述べ、野党に対し、憲法改正への協力を要請。(4月20日付け [HDN](#))

●ビルギチ氏を外務省報道官に任命

20日、トルコ外務省は、アクソイ・トルコ外務省報道官が駐セルビア大使に任命されたことを受け、元駐セルビア大使で、2014年から2016年まで外務省報道官を務めた、タンジュ・ビルギチ氏を外務報道官に任命。(4月20日付け [HDN](#))

●CHP 所属議員に対する捜査、開始

21日、トルコ検察は、エルドアン大統領を脅迫したとして、CHP 所属のアルタイ議員に対する捜査を開始。同議員は、インタビューで、1960年の軍事クーデターの結果処刑されたメンデス元首相に言及した上で、エルドアン大統領を非難。(4月21日

付け [HDN](#))

【外交】

●トルコ・北米関係

・チャヴシュオール外相、ガルノー加外相と電話会談を実施

12日、チャヴシュオール外相は、ガルノー加外相と電話会談を実施し、軍需品の輸出停止を再開するよう要請。カナダは、輸出した軍需品がナゴルノ・カラバフ地域の地域紛争で使用されたとして2020年から輸出を停止。(4月12日付け [AA](#))

・加政府、トルコへの軍需品の輸出許可を取消し

12日、ガルノー加外相は、同国の外交政策に合致しないととして、トルコへの軍需品の輸出許可を取り消すと発表。(4月12日付け [AA](#))

・チャヴシュオール外相、プリンケン米務長官と電話会談を実施

13日、チャヴシュオール外相は、プリンケン米務長官と電話会談を実施し、アフガニスタン和平プロセスを含む複数の議題に関し協議。(4月13日付け [AA](#))

・バイカル社、加政府の決定はドローン製造に影響しないと発言

15日、トルコ国防産業バイカル社は、加政府による軍需品の輸出許可取消しの決定は、同社のドローン製造に影響を与えることはないと言明。(4月15日付け [HDN](#))

・米務省、F-35プロジェクトから除外を通知

21日、米務省は、トルコ政府によるロシア製対空防衛ミサイル「S-300」の購入に対して、次世代戦闘機「F-35」プロジェクトからの除外を通知。(4月21日付け [SZ](#))

●トルコ・欧州関係

・エルドアン大統領、プーチン露大統領と電話会談を実施

9日、エルドアン大統領は、プーチン露大統領と電話会談を実施し、カナル・イスタンブール・プロジェクトに関して協議。プーチン露大統領は、モンテレー条約に規定された海峡体制の保護の重要性を強調。(4月9日付け [C](#))

・エルドアン大統領、ゼレンスキー・ウクライナ大統領と会談を実施

10日、エルドアン大統領は、ゼレンスキー・ウクライナ大統領と会談を実施。エルドアン大統領は、黒海地域の安定を重視しており、ロシアによるクリミア半島の併合を認めないと発言。(4月10日付け [HDN](#))

・アルトゥン報道部長、ギリシャがテロリストを支援していると非難

10日、アルトゥン大統領府報道部長は、ギリシャがPKKを含む複数のテロ組織関係者を難民キャンプなどで匿い、支援していると非難。(4月10日付け [AA](#))

・バフチェリMHP党首、ドラギ伊首相の発言を非難

13日、バフチェリMHP党首は、ドラギ伊首相がエルドアン大統領を「独裁者」と呼んだことに関し、トルコには、ムツソリーニのような独裁者はいなかったと述べ、同首相を非難。(4月13日付け [HDN](#))

・セルビア、トルコ・エジプトへ観光客向けのチャーター便を計画

13日、モミロフ・セルビア交通相は、トルコとエジプトへの観光客向けチャーター便を今夏に800機以上運行する予定であると発表。(4月13日付け [AA](#))

・チャヴシュオール外相、バルトロ・マルタ外相と会談を実施

13日、チャヴシュオール外相は、バルトロ・マルタ外相と会談を実施し、リビア、キプロス、東地中海、トルコ・EU関係及び二国間関係に関して協議。(4月13日付け [トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、NATO評議会会合に出席

14日、チャヴシュオール外相は、ブリュッセルを訪問し、北大西洋条約機構(NATO)評議会会合に出席し、アフガニスタン和平プロセス・イスタンブール会合の重要性及びトルコ政府のアフガニスタンへの支援を継続する意向を表明。(4月14日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ政府、ロシアからの国際線の早期再開を要求

14日、トルコ政府は、ロシア政府がトルコへの国際線を一時停止したことを受け、エルソイ文化・観光相のロシア訪問を通じて、国際線の早期再開に向けて協議。(4月14日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、デンディアス・ギリシャ外相と会談を実施

15日、エルドアン大統領は、チャヴシュオール外相とともに、アンカラを訪問したデンディアス・ギリシャ外相と会談を実施。(4月15日付け [トルコ大統領府](#))

・チャヴシュオール外相、デンディアス・ギリシャ外相と会談を実施

15日、チャヴシュオール外相は、デンディアス・ギリシャ外相と会談を実施し、ギリシャ国内のトルコ系住民の待遇、対テロ対策、移民問題及び地域問題に関して協議。両外相は、対話を継続することで一致。(4月15日付け [トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、ギリシャとの友好関係を期待すると発言

16日、エルドアン大統領は、チャヴシュオール外相との共同会見においてトルコ政府への批判を展開したデンディアス・ギリシャ外相に関し、トルコ・ギリシャ関係の調和を期待すると発言。(4月16日付け [HDN](#))

・アルトゥン報道部長、「北キプロス・トルコ共和国」を非難

16日、アルトゥン大統領府報道部長は、「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)の憲法裁判所によるコーランの授業を禁止する判決を受け、同判決を独断的であると非難。(4月16日付け [HDN](#))

・チャヴシュオール外相、「北キプロス・トルコ共和国」を訪問

16日、チャヴシュオール外相は、「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)を訪問し、タタル大統領、エルトゥールル外相とそれぞれ会談を実施し、国連主導の非公式5+1者会談に関して協議。(4月16日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、駐アンカラ仏大使及びギリシャ大使を招致

16日、トルコ外務省は、ギリシャ政府が東地中海におけるフランスの海洋調査を許可したことを受け、両国の大使を招致し、同様の行為を繰り返さないよう抗議。(4月19日付け [HDN](#))

・「北キプロス・トルコ共和国」、トルコ政府に反発

18日、「北キプロス・トルコ共和国」(トルコのみ国家承認)の野党・共和トルコ党(CTP)の副党首は、トルコ政府が「北キプロス・トルコ共和国」憲法裁判所によるコーランの授業を禁止する判決を非難したことを受け、同国はトルコではなく、トルコ政府から命令を受ける立場にないと反発。(4月18日付け [C](#))

・チェリキ AKP 報道官、デンディアス・ギリシャ外相を非難

20日、チェリキ AKP 報道官は、チャヴシュオール外相との共同会見においてトルコ政府への批判を展開したデンディアス・ギリシャ外相を非礼であり、偏見を含んでいると非難。(4月20日付け [AA](#))

●トルコ・中東関係

・チャヴシュオール外相、シュクリ・エジプト外相と電話会談を実施

10日、チャヴシュオール外相は、トルコ政府がエジプト政府との関係改善の意向を示して以降初めて、シュクリ・エジプト外相と電話会談を実施。(4月10日付け [ライター通信](#))

・チャヴシュオール外相、エジプトの関係改善に言及

13日、チャヴシュオール外相は、エジプトとの二国間関係が今後改善すると発言し、両外相の相手国への公式訪問の可能性に言及。(4月14日付け [HDN](#))

・トルコ外務省、イスラエル政府に抗議

16日、トルコ外務省は、イスラエル政府がラマダン期間中のアル＝アクサ・モスクの訪問を制限していることを受け、同政府の対パレスチナ政策に抗議。(4月16日付け [トルコ外務省](#))

・AKP、エジプト友好議員グループを設立

20日、AKP 所属のトゥラン議員は、エジプトとの関係改善の一環として、AKP 議員のエジプト友好議員グループを設立すると発表。(4月20日付け [BG](#))

・トルコ外務省、アフガニスタン和平プロセス・イスタンブール会合の延期を発表

20日、トルコ外務省は、カタール、米国、国連との協議の結果、イスタンブール市で開催予定であったアフガニスタン和平プロセス会合をラマダン月終了後に延期すると発表。(4月21日付け [トルコ外務省](#))

●トルコ・国際機関関係

・エルドアン大統領、ストルテンベルグ NATO 事務総長と電話会談を実施

16日、エルドアン大統領は、ストルテンベルグ NATO 事務総長と電話会談を実施し、ロシア・ウクライナ間の情勢を含むトルコ周辺の安全保障の課題に関して協議。(4月16日付け [トルコ大統領府](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

15日、トルコ治安当局は、ガーズィアンテプ県でトルコへの密入国容疑で PKK 関係者 1 人を逮捕。(4月15日付け [AA](#))

16日、トルコ治安当局は、エディルネ県でギリシャへ密入国を試みた PKK 関係者 1 人を逮捕。(4月16日付け [AA](#))

20日、トルコ治安当局は、バトマン県で PKK 関係者 11 人以上を逮捕し、関連書類及びライフル銃などを押収。(4月20日付け [AA](#))

21日、トルコ治安当局は、シリア国境付近で密入国を試みた PKK 関係者 1 人を逮捕。(4月21日付け [AA](#))

・ISIL 関係者の逮捕

13日、トルコ治安当局は、アダナ県でイラク、シリア国内におけるテロ活動への関与容疑で、イラク国籍者、シリア国籍者の ISIL 関係者 7 人を逮捕。(4月13日付け [AA](#))

14日、トルコ治安当局は、イスタンブール市内 19 か所の家宅捜索を実施し、ISIL 関係者 11 人を逮捕。ISIL に関する電子書類などを押収。(4月14日付け [AA](#))

16日、トルコ治安当局は、アンカラ市でシリア北東部におけるテロ活動に従事したとされる 1 人を含む、ISIL 関係者 3 人を逮捕。(4月16日付け [AA](#))

20日、トルコ治安当局は、イスタンブール市内 8 か所の家宅捜索を実施し、外国籍の ISIL 関係者 14 人を逮捕。ISIL に関する電子書類などを押収。(4月20日付け [AA](#))

・FETÖ 関係者の逮捕

13日、トルコ治安当局は、イスタンブール県を含む全国 19 県において、公衆電話及び固定電話を利用した組織内通信の特定と既に拘束された被疑者の供述によって特定されたギュレン系団体(FETÖ)関係者 60 人の逮捕に向けた作戦を開始。(4月13日付け [AA](#))

16日、トルコ治安当局は、イズミル県、コンヤ県を含む全国 7 県でトルコ軍への介入容疑で逮捕状が発表された 10 人を含む FETÖ 関係者 36 人を逮捕。(4月16日付け [AA](#))

17日、トルコ治安当局は、アイドゥン県で武装テロ組織に参加した容疑で起訴された FETÖ 関係者 2 人及び FETÖ 関係者の海外逃亡を支援した 2 人を逮捕。(4月17日付け [AA](#))

・シリア国境付近の密入国用トンネルを封鎖

10日、国防省は、ハタイ県内シリア国境付近において、密入国用と見られる地下トンネルを発見し、封鎖したと発表。(4月10日付け [AA](#))

・2016 年以降、テロ組織の幹部 462 人を無力化

10日、ソイル内相は、2016 年 7 月 15 日以降、トルコ治安当局によって無力化されたテロ組織の幹部が 462 人となったと発表。(4月10日付け [AA](#))

・FETÖ 系機関紙の元編集長を釈放

14日、トルコ最高裁判所は、服役中の FETÖ 系機関紙「タラフ」の元編集長、アフメット・アルタン氏を釈放。同日、同裁判所は、FETÖ との関連で逮捕されていたナズリ・イルジャク氏も釈放。(4月14日付け [DS](#))

・駐トルコ米国大使館、PKK 幹部の情報提供に対する懸賞金を再公表

14日、駐トルコ米国大使館は、2018 年に公表した PKK 幹部 3 人に関する情報提供に対する懸賞金の金額を再度公表。同大使館は、情報提供者の身分は公表されないと発言。(4月14日付け [HDN](#))

・PKK の隠れ家 4 か所を摘発

16日、トルコ治安当局は、トゥンジェリ県で PKK が使用したとみられる隠れ家 4 か所を閉鎖し、爆発物などを押収。(4月16

日付け [AA](#))

・トルコ治安当局、PKK の隠れ家 8 か所を摘発

18 日、トルコ治安当局は、トゥンジェリ県で PKK が所有する隠れ家 8 か所を摘発し、弾薬及び即席起爆装置などを押収。(4 月 18 日付け [AA](#))

・トルコ治安当局、PKK の隠れ家を摘発

19 日、トルコ治安当局は、ビトリス県で PKK が所有する隠れ家 1 か所を摘発し、弾薬及び起爆装置などを押収。(4 月 20 日付け [AA](#))

社会

●自然災害

・イズミル地震の解体作業、アスベストの危険性を指摘

10 日、専門家は、昨年 10 月に発生したイズミル地震で被害を受けた建造物の解体作業に関し、発がん性物質を含むアスベストが空气中に蔓延する危険性を指摘。(4 月 10 日付け [BG](#))

・ムーラ県でマグニチュード 5.1 の地震発生

13 日、AFAD は、同日 23 時 28 分にムーラ県南西部でマグニチュード 5.1 の地震が発生したと発表。(4 月 13 日付け [AFAD](#))

・トルコ西部で森林火災、発生

18 日、バハッティン・ギュミュシユ・メンテセ市長は、ムーラ県に位置する同市で森林火災が発生したと発表。同市長は、火災の原因は不明であるが、現時点で負傷者などは確認されていないと発表。(4 月 18 日付け [AA](#))

●新型コロナウイルス

・感染症例の 40%がイスタンブール県に集中

9 日、コジャ保健相は、新型コロナウイルス感染症の発生件数の最新の状況では、トルコ全土のうち約 40%がイスタンブール県で確認されていると発表。また、同保健相は、イスタンブール県における症例は 3 月上旬から約 10 倍に増加したと発表。(4 月 9 日付け [BG](#))

・ヤワシュ・アンカラ市長、遠隔教育支援延長を発表

9 日、ヤワシュ・アンカラ市長は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、遠隔教育が継続することを受け、アンカラ市在住の生活保護を受ける学生約 3 万人に毎月 10GB のインターネット支援を 3 か月間延長することを発表。(4 月 9 日付け [SZ](#))

・トルコ政府、飲食店に対する財政支援を拡大

10 日、トルコ政府は、新型コロナウイルス感染症対策として、飲食業関係者 28.2 万人への財政支援として、4 月と 5 月に 1,500 トルコリラを支給すると発表。(4 月 10 日付け [HDN](#))

・専門家、観光地における完全都市封鎖を提案

11 日、感染症の専門家である健康科学大学のアイドゥン教授は、観光シーズンを前に、国内外から観光客が集中する Antal ya 県、ムーラ県、アイドゥン県、イズミル県における完全都市封鎖を提案。(4 月 11 日付け [C](#))

・トルコ・ロシア間国際線、6 月 1 日まで運行停止

12 日、ロシア政府は、トルコ国内の新型コロナウイルスの感染拡大を受け、4 月 15 日から 6 月 1 日までトルコとの国際線の運行を一時的に停止すると発表。(4 月 12 日付け [AA](#))

・国内の感染者の 85%が英国型変異種

12 日、コジャ保健相は、国内の新型コロナウイルス感染者の約 85%が英国型変異種であったと発表。(4 月 13 日付け [HDN](#))

・トルコ政府、ラマダン月における制限を発表

13 日、エルドアン大統領は、ラマダン月における各種制限を発表。13 日から 2 週間、平日の外出規制の開始時刻を午後 9 時から午後 7 時に前倒しし、結婚式場、スポーツジムなどは、ラマダン月終了まで営業を禁止すると発表。(4 月 13 日付け [HDN](#))

・対面式授業、一部の学年を除いて中止

13 日、エルドアン大統領は、対面式の授業に関し、8 年生及び 12 年生を除く全ての学年で中止し、遠隔教育を再開すると発表。(4 月 13 日付け [SZ](#))

・イスタンブール市ファーティヒ区、墓地を閉鎖

13 日、イスタンブール市ファーティヒ区は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、例年ラマダン月の初日に多くの人が訪問する墓地を閉鎖。(4 月 13 日付け [SZ](#))

・THY、都市間移動規制に関する声明発表

13 日、トルコ政府による新たな規制の発表を受け、THY 及びペガサス航空は、飛行機を利用しての都市間移動に関する声明を発表。利用客は、渡航書類の提示があれば、午後 7 時以降も、空港までの移動及び搭乗が可能。(4 月 13 日付け [SZ](#))

・イマムオール市長、市内の感染対策を発表

13 日、イマムオール・イスタンブール市長は、トルコ政府が発表したラマダン月における新型コロナウイルス感染症対策に加え、イスタンブール市独自の対策を発表。同市長は、市内全ての公共交通機関は、午後 4 時から午後 7 時までの運行本数を最大限とし、18 歳未満及び 65 歳以上の市民の利用を禁止すると発表。(4 月 14 日付け [SZ](#))

・THY、ロシアへの国際線の運行を停止

15 日、THY は、ロシア政府がトルコへの国際線の運行を一時停止したことを受け、イスタンブール・モスクワ間の週 4 便を除く、ロシアとの国際線の運航を 6 月 1 日まで停止すると発表。(4 月 15 日付け [THY](#))

・トルコ保健省、喫煙者の感染リスクに言及

17 日、トルコ保健省は、喫煙者と非喫煙者の新型コロナウイルス感染症の感染リスク比較に関する研究結果を公表し、喫煙者の感染リスクがより高いことに言及。同省は、ラマダン月は禁煙の機会になり得るとし、禁煙を推奨すると発表。(4 月 17 日付け [SZ](#))

・ソイル内相、外国人居住者に警告

17 日、ソイル内相は、トルコに居住する外国人が観光客を装い、居住者に適用される外出制限を遵守していない事例が発生していることを非難。(4 月 17 日付け [C](#))

・感染対策関連の立入検査、14 万件以上実施

19 日、トルコ内務省は、全国の飲食店などで新型コロナウイルス感染症対策への立入検査を約 14 万 2,000 件実施したと発表。内務省は、立入検査の結果、476 件で違反が確認され、8 件に閉鎖命令を下した。(4 月 19 日付け [HDN](#))

・新型コロナウイルス用ワクチン、2,000 万本を接種

19 日、コジヤ保健相は、新型コロナウイルス用ワクチンについて、1,220 万人以上に1回目、770 万人以上に2回目の接種を実施したと発表。(4 月 19 日付け [AA](#))

・トルコ政府、週末 3 連休の外出規制を発表

22 日、トルコ内務省は、23 日から始まる 3 連休の外出規制を発表。(4 月 22 日付け [HDN](#))

●イズミル市、ラマダン月に 40 万人にイフタールを配布予定

11 日、イズミル市は、ラマダン月の期間、約 40 万人にイフタール(断食明けの食事)を無料で配布すると発表。(4 月 11 日付け [C](#))

●2 月の失業率、上昇

12 日、TUIK は、2 月の失業率に関する統計を発表。2 月の失業率は、前月比で 0.7%増の 13.4%。就職しておらず、求職活動中の労働力人口の割合を示す完全失業率は 1.2%減の 28.3%。(4 月 12 日付け [TUIK](#))

●バイク便事業者の抗議活動、発生

15 日、バイク便の事業者らは、イスタンブール市シリ区において、バイク便の職場環境の改善を要求する抗議活動を実施。参加者は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、バイク便の需要が高まる中、依然として不安定な職務環境を問題視していると発言。(4 月 15 日付け [BG](#))

●行政最高裁判所、土曜日労働を認可

18 日、行政最高裁判所は、土曜日が休日であると労働協約で取り決められていない場合に限り、雇用主の判断で、土曜日を就業日に指定することが可能であると判断。(4 月 18 日付け [SZ](#))

●トルコ国内の子ども人口割合、減少

20 日、TUIK は、トルコ国内における 0 歳から 17 歳の人口調査の結果を公表。調査結果によると、当該年齢人口は約 2,270 万人となり、全人口の 27.2%に相当。2015 年調査の 29.4%から減少。(4 月 20 日付け [TUIK](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業者・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2021.4.10～2021.4.22 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

【新型コロナ関連情報】

- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(検閲強化対象国・地域の追加\)](#)
- [ラマダン期間中の新たな外出規制等について\(新型コロナウイルス関連情報\(第84報\):4月14日\)](#)
- [\(Q&A\)ラマダン期間中の新たな外出規制等について\(新型コロナウイルス関連情報\(第85報\):4月15日\)](#)
- [MERSコロナウイルスによる感染症の発生\(ラクダとの接触は避けてください\)\(内容の更新\)](#)
- [日本政府指定の検査証明書利用の原則化\(新型コロナウイルス関連情報\(第86報\):4月16日\)](#)
- [【続報】トルコにおけるワクチン接種について\(新型コロナウイルス関連情報\(第87報\):4月16日\)](#)
- [トルコにおけるワクチン接種:対象年齢を55歳以上へ引き下げ\(新型コロナウイルス関連情報\(第88報\):4月20日\)](#)
- [本邦帰国時に提示する検査証明について\(新型コロナウイルス関連情報\(第89報\):4月21日\)](#)
- [4月23日\(金\)\(4月22日\(木\)19時～\)を含む外出規制等について\(新型コロナウイルス関連情報\(第90報\):4月22日\)](#)

【その他 領事部】

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1月27日\)\)](#)
- [海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内](#)
- [旅券・領事手数料改定のご案内](#)
- [休館日のご案内\(2021年4月23日\(金\)\)](#)
- [2021年度教科書\(後期用\):要望調査](#)